

事前評価個表

整理番号	13
------	----

地域(地区)名	おわりにしみかわ 尾張西三河	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	愛知県	対象市町村	せとし 瀬戸市ほか2市
事業実施期間	H28 ~ H32 (5年間)	事業実施主体	県、市、森林組合等

事業の概要・目的	<p>本地区は、愛知県の西三河の山間地域に位置している。</p> <p>本地区の総面積344千haのうち、森林面積は110千ha(森林率32%)、対象民有林は106千ha(森林全体の96%)、うち人工林は55千ha(人工林率52%)となっている。</p> <p>本地区の人工林は、間伐の対象となるⅢ～Ⅶ齢級の森林が35千haと民有林人工林の64%を占めているが、木材価格の低迷等により森林所有者の経営意欲が低下しており、適正な森林管理がなされていない森林が増加している。</p> <p>このため、尾張西三河森林計画で定める方針を基に、本事業において森林組合、市町村等を中心に間伐等の森林整備や林業専用道等の路網整備と合わせて、搬出間伐を推進し、森林整備の低コスト化を進め、森林の多面的機能の発揮を図りながら、森林所有者の経営意欲の増加を図り、適切な森林整備を実施する。</p> <p>また農耕地の多くが森林に近接していることから、農林業の振興、農林道の整備において関係部局等との連携を図りながら、森林の適切な管理に努める。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：2,375ha 人工造林、樹下植栽、下刈り、枝打ち、除伐、間伐、更新伐等</p> <p>総事業費：3,487,712千円</p>
費用対効果分析結果	<p>B/C = 5.25 (総便益(B) = 38,290,893千円、総費用(C) = 7,299,734千円)</p>
評価結果	<p>必要性：保育対象林分の賦存状況、森林整備の緊急性等から見て必要性が高い。</p> <p>効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：健全な森林づくり等によって水源涵養、国土保全等の機能の確保はもとより、将来の優良材の安定的生産にとって有効である。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境保全整備事業

都道府県名: 愛知県

地域(地区)名: おわりにしみかわ尾張西三河

(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 <small>かん</small> 便益	洪水防止便益	18,230,599	
	流域貯水便益	3,342,702	
	水質浄化便益	7,543,555	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	9,174,037	
総 便 益 (B)		38,290,893	
総 費 用 (C)		7,299,734	
費用便益比	$B \div C = \frac{38,290,893}{7,299,734} = 5.25$		

